

JAS 製材品の重ね梁で構成する大空間

1) 施設名 (用途)	株式会社 金丸建築設計事務所 (事務所)
2) 所在地	静岡市駿河区丸子 1 丁目 3-4
3) 事業実施主体	株式会社 金丸建築設計事務所
4) 設計者	株式会社 金丸建築設計事務所
5) 施工者	木内建設株式会社
6) 施工期間	令和 6 年 7 月 ~ 令和 6 年 12 月
7) 施設概要	木造平屋建て
8) 規模 (延床面積)	158 m ²
9) 主な使用樹種	ヒノキ、スギ
10) 施設の特徴等	<p>設計事務所の新社屋プロジェクトである。設計室を 8m スパンの無柱空間とするための構造を検討した。一般的に、木造大スパンと言えば集成材を用いることが想定されるが、本プロジェクトでは梁を交互に組合せる「重ね梁」の技法を利用し、105 角の製材品のみで柱梁といった構造体を構成している。梁架構接合部のせん断強度を実験により導き出し、計算結果を元に解析を行うことで、大スパンの構造を可能とするとともに一部で E110 等級の構造用機械等級 JAS 製材品を使用し、木材の強度を担保した。この複雑な接合部の取り付けについては、金物を一切感じないように、ビスの長さや打ち方の工夫も行っている。また静岡市産材の JAS 構造材を採用することにより、静岡県・静岡市の補助制度を活用している。</p> <p>一方、環境にも配慮した設計として、高性能グラスウールを充填した外皮、Low-E ガラスを設置した開口部、全熱交換と連動した空調システムおよび太陽光による創エネルギーにより『ZEB』を達成している。</p>

【施設の画像】



設計室内観



梁架構納まり



建方施工途中



外観夕景